

自己評価・外部評価 評価表【巡回訪問・夜間訪問サポートセンター三光園 2024年度】

(別紙1)

タイトル 番号	タイトル	番号目	項目	自己評価				コメント	外部評価 コメント	外部評価に 対するコメント
				実施状況						
				でき ている	ほぼ でき ている	でき てい ない こと が多 い	全く でき てい ない			
I 構造評価 (Structure) [適切な事業運営]										
(1) 理念の明確化										
①	サービスの特徴を踏まえた理念の明確化	1	当該サービスの特徴である「利用者等の在宅生活の継続」と「心身の機能の維持回復」を実現するため、事業所独自の理念を掲げている		○			その人らしい生活の維持を指標として利用者のQOLの向上を目指し、実現に向けての努力を日々行っている。	事例検討を通じて様子がわかります。 各々の協調性が必須。	
(2) 適切な人材の育成										
①	専門技術の向上のための取り組み	2	管理者と職員は、当該サービスの特徴および事業所の理念について、その内容を十分に認識している		○			理念についての理解と技術向上を目的に各種研修を事業所内で行っている。	法定と任意で研修は行われていると思われる	
		3	運営者は、専門技術（アセスメント、随時対応時のオペレーターの判断能力など）の向上のため、職員を育成するための具体的な仕組みの構築や、法人内外の研修を受ける機会等を確保している		○			ZOOMを用いた研修会が主になっているが勤務の調整が付けば出来る限り外部研修に参加出来る様に努めている。	ZOOMでも研修が行えているのならよいかと。外部研修も緊張感があってよいかと思います。	
		4	管理者は、サービス提供時の職員の配置等を検討する際、職員の能力が最大限に発揮され、能力開発が促されるよう配慮している		○			日々の報告内容、勤務態度等により能力の把握を行い配置の検討や指導を行う等配慮している。	管理者は交代になるようですが継続できたらと思います。	
②	介護職・看護職間の相互理解を深めるための機会の確保	5	介護職・看護職の間で、利用者等の特性・状況に係る相互の理解・認識の共有のための機会が、十分に確保されている	○				密に連携を取り情報共有を行っている。	運営推進会議で共有できていることがわかる。 情報共有は行われているが入院やデイサービスの曜日変更などこまめな情報がほしい。	

自己評価・外部評価 評価表【巡回訪問・夜間訪問サポートセンター三光園 2024年度】

(別紙1)

タイトル 番号	タイトル	番号目	項目	自己評価				コメント	外部評価 コメント	外部評価に 対するコメント
				実施状況						
				でき ている	ほぼ でき ている	でき てい ない こと が多 い	全く でき てい ない			
(3) 適切な組織体制の構築										
①	組織マネジメントの取り組み	6	利用者等の特性に応じた柔軟なサービスを提供するため、最適且つ柔軟な人材配置（業務・シフトの工夫）を行っている		○			人材配置、スケジュール調整を柔軟に行い、出来る限り利用者のニーズに対応出来るようにしている。	推進会議参加時、報告を通じて工夫されていることがわかる。 思いやり精神が見受けられる。	
②	介護・医療連携推進会議で得られた意見等の適切な反映	7	介護・医療連携推進会議を適時適切に開催すると共に、得られた要望、助言等（サービスの過少供給に対する指摘、改善策の提案等）を、サービスの提供等に適切に反映させている		○			推進会議で頂いた意見や助言を反映させる為、サービス内容の質の向上を目指し努力している。	推進会議参加時、報告を通じて工夫されていることがわかる。 推進会議の際要望など伝えることでサービスの向上につながる事ができる	
(4) 適切な情報提供・共有のための基盤整備										
①	利用者等の状況に係る情報の随時更新・共有のための環境整備	8	利用者等の状況について、（個人情報管理に配慮した上で）必要に応じて関係者間で迅速に共有できるよう工夫されている	○				SNS等を活用し関係者間での情報共有を行っている。	三光園のSNSを見たことがありません。 電話連絡での情報共有を行っている。入院等は迅速に連絡いただくと助かる。	
(5) 安全管理の徹底										
①	職員の安全管理	9	サービス提供に係る職員の安全確保や災害時の緊急体制の構築等のため、事業所においてその具体的な対策が講じられている（交通安全、夜間訪問時の防犯対策、災害時対応等）	○				緊急連絡網の周知を行い職員の安全確保に役立っている。また、夜間オンコール体制を構築することで安心して業務に遂行できる環境を作っている。	24時間体制での業務であり大変だと思います。	
②	利用者等に係る安全管理	10	事業所において、利用者等に係る個人情報の適切な取り扱いと保護についての具体的な工夫が講じられているとともに、管理者や職員において共有されている	○				個人情報の持ち出し禁止や個人情報保護の為の講習を行い安全管理の徹底を行っている。	個人情報は共有すると共に必要以外は徹底している	

自己評価・外部評価 評価表【巡回訪問・夜間訪問サポートセンター三光園 2024年度】

(別紙1)

タイトル 番号	タイトル	番号目	項目	自己評価				コメント	外部評価 コメント	外部評価に 対するコメント
				実施状況						
				でき ている	ほぼ でき ている	でき てい ない こと が多 い	全く でき てい ない			
II 過程評価 (Process)										
1. 利用者等の特性・変化に応じた専門的なサービス提供										
(1) 利用者等の状況把握及びアセスメントに基づく計画の作成										
①	利用者等の24時間の暮らし全体に着目した、介護・看護両面からのアセスメントの実施	11	利用者等の一日の生活リズムに着目した、アセスメントが提案されている	○				利用者情報の把握、バックグラウンドに配慮しながら適切な提案が来ている。	事例を通して取り組みがわかります。家族背景などにも考慮しながら支援できている。	
		12	介護・看護の両面からのアセスメントが適切に実施され、両者の共有、つき合わせ等が行われている	○				ITシステムの活用により都度の情報共有が来ている。	情報共有つき合わせができている。ITシステムを当事業所は利用できていないため電話での連絡で共有している。	
②	利用者の心身の機能の維持回復や在宅生活の継続に軸足を置いた「未来志向型」の計画の作成	13	利用者の心身機能の維持回復に軸足を置いた計画の作成が志向されている		○			「その人らしい生活」が送れる様柔軟なケアプランの作成を心掛けている。	事例を通して個別性を大切にした取り組みがわかります。情報共有を行いながら医療依存度の高い方も長期的に支援できている。	
		14	重度化しても医療依存度を高め過ぎないように、利用者の今後の変化を予測し、先を見越した適切なリスク管理を実現するための、「未来志向型」の計画の作成が志向されている		○			在宅生活におけるリスクマネジメントの予測、管理に留意しながら、リスク回避の為のケアプランの作成を行っている。	常にケアマネに提案しながらケアプラン作成できてる	
(2) 利用者等の状況変化への柔軟な対応と計画の見直し										
①	計画上のサービス提供日時に限定されない、必要に応じた柔軟な定期巡回サービスの提供	15	計画上のサービス提供日時以外であっても、利用者等の状況に変化が生じた場合は、必要に応じて新たに定期巡回・随時対応サービスの提供日時を設定するなど、柔軟な運営に努めている	○				利用者の状況変化に応じ、必要、かつ迅速に対応できるよう努めている。また、夜間においてはオンコール体制を取り柔軟に対応できる様に努めている。	推進会議にて毎日訪問回数等、報告がありきちんとした対応ができていることがわかります。状況に応じて柔軟に対応されている。病院受診に合わせて訪問等している。	
②	継続したモニタリングを通じた利用者等の状況変化の早期把握と、計画への適宜反映	16	サービス提供を通じた、継続的なモニタリングによる、利用者等の状況変化の早期把握と、計画への適宜反映が行われている	○				常に利用者の日常生活の把握をする事で軽度の状況変化にも気づき適切な対応が来ている。	継続的にモニタリングによって早期把握と計画作成が行えている	

自己評価・外部評価 評価表【巡回訪問・夜間訪問サポートセンター三光園 2024年度】

(別紙1)

タイトル 番号	タイトル	番号目	項目	自己評価				コメント	外部評価 コメント	外部評価に 対するコメント
				実施状況						
				でき ている	ほぼ でき ている	でき てい ない こと が多 い	全く でき てい ない			
(3) 介護職・看護職の協働による一体的なサービスの提供										
①	介護職と看護職の相互の専門性を生かした柔軟なサービスの提供	17	より効率的・効果的なサービス提供を実現するため、介護職、看護職のそれぞれの専門性を活かした役割分担が行われている	○				看護、介護の観点をそれぞれ共有することで適切なサービスを提供出来ている。	本体の訪問看護のみならず様々な事業所と連携していることが会議を通して把握できます。 適宜相談を受けアドバイス等を行いサービス提供できている。	
②	看護職によるサービス提供に関する指導、助言	18	看護職から介護職に対し、疾病予防・病状の予後予測・心身の機能の維持回復などの観点から、指導、助言が行われている	○				情報共有を行っており利用者に関する的確な助言、指導を受けている。	情報共有つき合わせができています	
(4) 利用者等との情報及び意識の共有										
①	利用者等に対する当該サービスの趣旨及び特徴等についての十分な情報提供	19	サービスの開始前に、利用者等に本サービスが「利用者等の在宅生活の継続」と「心身の機能の維持回復」を実現するためのサービスであり、訪問サービスは、その趣旨に沿って行われるアセスメントに基づき提供されることについて、十分な情報提供・説明が行われている		○			ご家族、利用者にご提供出来るサービスの内容説明を十分に行い、納得、理解を得る様努めている。	サービス開始前にきちんと説明し苦情のないように努めてください。 同時に契約内容を説明し納得してもらっている。	
②	利用者等との目標及び計画の共有と、適時適切な情報の提供	20	作成した計画の目標及びその内容について、利用者等に十分な説明を行うなど、共通の認識を得るための努力がされている		○			計画責任者が理解を得るまで説明を行い、署名捺印を頂いている。	計画に同意をもらえているのでその時に説明していると思われる。	
		21	利用者の状況の変化や、それに伴うサービス提供の変化等について、家族等への適時・適切な報告・相談等が行われている	○				利用者の状況変化について都度の報告、相談等を行っている。	日々の記録からも適切な報告や相談ができていることがわかる	

自己評価・外部評価 評価表【巡回訪問・夜間訪問サポートセンター三光園 2024年度】

(別紙1)

タイトル 番号	タイトル	番号目	項目	自己評価				コメント	外部評価 コメント	外部評価に 対するコメント
				実施状況						
				でき ている	ほぼ でき ている	でき てい ない こと が多 い	全く でき てい ない			
2. 多職種連携に基づいた包括的・継続的マネジメント										
(1) 共同ケアマネジメントの実践										
①	利用者等の状況の変化についての、ケアマネジャーとの適切な情報共有及びケアプランへの積極的な提案	22	ケアマネジャーとの間で、利用者へのサービス提供状況、心身の機能の変化、周辺環境の変化等に係る情報が共有され、サービスの提供日時等が共同で決められている	○				担当者会議でサービス内容の詳細、時間等を決定し遵守している。また、状態変化に応じて多職種との連携により変更を行っている。	日々利用者の状況により変化するサービスが大変だと理解しています。ケアマネより利用者の状況を知っているケースも多いと思います。ケアマネ中心ではなくサービス事業者が中心となってサービス担当者会議を行ってもよいと思います。情報交換は必須です。	
		23	計画の目標達成のために必要に応じて、ケアプランへの積極的な提案(地域内のフォーマル・インフォーマルサービスの活用等を含む)が行われている		○			社会資源の活用により、利用者のQOLの向上を図れるよう、状態把握、日々の報告を行うよう努めている。	個人によるがそれぞれ社会資源は活用できている。変更などある際は連絡し情報共有できている。	
②	定期的なアセスメント結果や目標の達成状況等に関する、多職種への積極的な情報提供	24	サービス担当者会議等の場を通じて、利用者等の状況や計画目標の達成状況について、多職種への情報提供が行われている	○				担当者会議において、各職種の観点から情報提供、意見の交換を行っている。	担当者会議でそれぞれのサービスへ情報提供行えている	
(2) 多職種連携を通じた包括的・継続的マネジメントへの貢献										
①	利用者の在宅生活の継続に必要な、利用者等に対する包括的なサポートについての、多職種による検討	25	利用者の在宅生活の継続に必要な、包括的なサポート(保険外サービス)インフォーマルケア等の活用を含む)について必要に応じて多職種による検討が行われている(※任意評価項目)	○				可能な限り在宅生活を継続できるよう、多職種と連携し、評価、検討を行っている。	常に利用者の状態に合わせたサービスの変更、これにより利用者の在宅生活が続けられるのだと思います。インフォーマルなものも取り入れ必要な時にサービスを入れ込むことで住み慣れた自宅で高齢者が生活が少しでも長くできればと思います。まさしく地域包括ケアシステムだと思います。	
		26	病院・施設への入院・入所、及び病院・施設からの退院・退所の際などに、切れ目のない介護・看護サービスを提供するために必要に応じて多職種による検討や情報の共有が行われている(※任意評価項目)		○			院内カンファ等に参加し情報共有を各職種と行い、こまめな看護、介護のサービス提供を行っている。	こまめに連絡をとり情報共有を行っており連携がとれている。	
②	多職種による効果的な役割分担及び連携に係る検討と、必要に応じた関係者等への積極的な提案	27	地域における利用者の在宅生活の継続に必要な、包括的なサポート体制を構築するため、多職種による効果的な役割分担や連携方策等について検討し共有がされている(※任意評価項目)			○		必要に応じて多職種との連携、役割を明確に行えるようにしている。		

自己評価・外部評価 評価表【巡回訪問・夜間訪問サポートセンター三光園 2024年度】

(別紙1)

タイトル番号	タイトル	番号目	項目	自己評価				コメント	外部評価コメント	外部評価に対するコメント
				実施状況						
				できている	ほぼできている	できていないことが多い	全くできていない			
3. 誰でも安心して暮らせるまちづくりへの参画										
(1) 地域への積極的な情報発信及び提案										
①	介護・医療連携推進会議の記録や、サービスの概要及び効果等の、地域に向けた積極的な情報の発信	28	介護・医療連携推進会議の記録について誰でも見ることのできるような方法での情報発信が、迅速に行われている		○			事務所にて閲覧可能。	機会あれば見せてください	
		29	当該サービスの概要や効果等についての地域における正しい理解を広めるため、積極的な広報周知が行われている			○		主に病院や居宅介護支援事業所、関係施設でのパンフレットを用いた宣伝活動を行っている。	うちにもぜひ宣伝にきてください。 他の事業所にも周知されていると思う。	
(2) まちづくりへの参画										
①	行政の地域包括ケアシステム構築に係る方針や計画の理解	30	行政が介護保険事業計画等で掲げている地域包括ケアシステムの構築方針や計画の内容等について十分に理解している		○			説明会等へ積極的に参加したり広報等からの情報を確認し理解するように努めている。	地域の研修によく参加しますが、あまり会わないような気がします。ケアマネさんたちはよくお会いします。 適切に対応されている。	
②	サービス提供における、地域への展開	31	サービスの提供エリアについて、特定の建物等に限定せず、地域へ広く展開していくことが志向されている		○			建物内に限定することなく地域密着型を軸に幅広く展開できるようサービスの質の向上を目指しながら努力していく。	三光まで広く行っていると聞いています。 地域で生活されている方の支えになっていると思う。	
③	安心して暮らせるまちづくりに向けた、積極的な課題提起、改善策の提案等	32	当該サービスの提供等を通じて得た情報や知見、多様な関係者とのネットワーク等を活用し、介護・看護の観点からまちづくりに係る問題認識を広い関係者間で共有し必要に応じて具体的な課題提起、改善策の提案等(保険外サービスやインフォーマルサービスの開発・活用等)が行われている(※任意評価項目)							
III 結果評価 (Outcome)										
①	サービス導入後の利用者の変化	33	サービスの導入により、利用者ごとの計画目標の達成が図られている	○				「その人らしい生活」を目標に工夫、創意を繰り返しながら計画している。	コメントにあることを継続して行っていけばよいと思います。 利用者に寄り添った支援内容を定期的に見直ししながら安心して生活できるサポートをお願いします。	
②	在宅生活の継続に対する安心感	34	サービスの導入により、利用者等において、在宅生活の継続に対する安心感が得られている	○				在宅で生活を継続出来ていることに安心と意欲の継続を得ている。	在宅生活を継続していくにはサービスは不可欠であり入れることで安心あり	